

第9回東日本小児リウマチ研究会 プログラム

会期 2019年5月25日(土曜日) 13:30-18:00

会場 日本医科大学 教育棟 講堂

参加費 3,000円

開会の辞 第9回当番世話人 五十嵐徹(日本医科大学 小児科)

教育講演 1. 13:30-14:30 (座長:伊藤保彦先生 日本医科大学)

「ループス腎炎の腎病理—結果報告書を読むための知識—」

山中宣昭 先生 (東京腎臓研究所)

Session 1 14:40-15:50 (座長:伊藤秀一先生 横浜市立大学 発生成育小児医療学)

1. TNF- α 阻害薬が奏功した限局性強皮症小児例の一例

加藤幸子先生 (東京医科大学小児科学分野)

2. 難治性の少関節炎型若年性特発性関節炎としての治療経過中にクローン病と診断した9歳男児例

真保麻実先生 (東京医科歯科大学発達発生病態学)

3. 難治性ネフローゼ症候群を伴うSLEを発症したNoonan-like症候群の一例

佐藤裕範 先生 (千葉県こども病院 アレルギー・膠原病科)

4. トシリズマブ導入完解後に持続的MMP-3高値を呈するsJIA症例

坂東由紀 (北里大学メディカルセンター 小児科)

休憩

Session 2 16:00-16:50 (座長 森 雅亮先生 東京医科歯科大学生涯免疫難病学講座)

5. 短期間に脳幹梗塞を繰り返し、治療の選択に苦慮した抗リン脂質抗体症候群の一女兒例

村瀬 絢子 先生 (横浜市立大学附属病院・小児科)

6. 難治性間質性肺炎に対してMMFが有効であった抗MDA5陽性若年性皮膚筋炎の一例

丸山悠太 先生 (信州大学小児科)

7. 股関節痛で発症し、特徴的な画像所見を呈した若年性体軸性脊椎関節炎の一男子例

谷 諭美 先生 (東京女子医科大学病院 膠原病リウマチ痛風センター)

教育講演 2. 17:00-18:00 座長 五十嵐徹 (日本医科大学 小児科)

「皮膚科医が語る乾癬と乾癬性関節炎」

朝比奈昭彦 先生 (東京慈恵会医科大学 皮膚科)

閉会の辞 世話人 伊藤保彦先生 (日本医科大学 小児科)

小児科学会新更新単位 (iii小児科領域講習) 受講証 1単位が各教育講演で取得できます。

日本リウマチ学会は教育講演1題につき1単位取得できます。1単位あたり1,000円です。